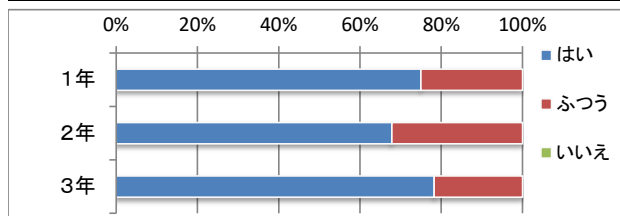


令和7年度 後期児童評価 低学年

評価点 = (はい% × 1) + (ふつう% × 0.75) + (いいえ% × 0)

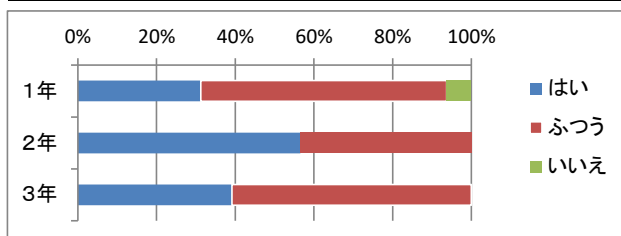
1 学校は楽しい

	はい	ふつう	いいえ	評価点	今年度 7月
1年	12	4	0	94	90
2年	19	9	0	92	95
3年	18	5	0	95	95



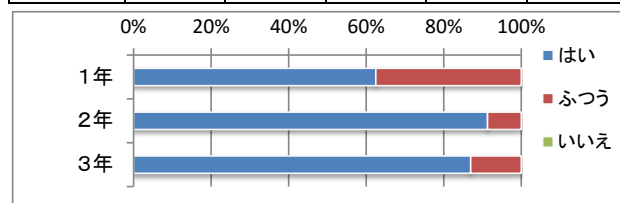
2 勉強は分かりやすい

	はい	ふつう	いいえ	評価点	今年度 7月
1年	5	10	1	78	84
2年	13	10	0	89	87
3年	9	14	0	85	87



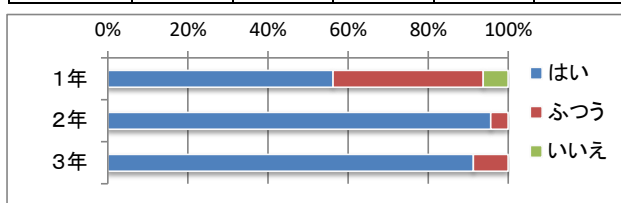
3 先生はお話をよく聞いてくれる

	はい	ふつう	いいえ	評価点	今年度 7月
1年	10	6	0	91	96
2年	21	2	0	98	96
3年	20	3	0	97	99



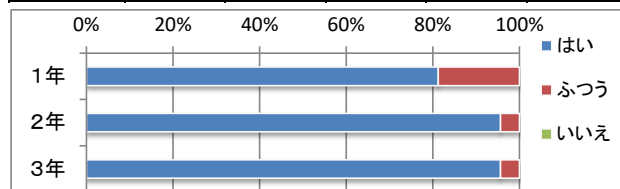
4 先生は、はげましたり、みとめたり、ほめたりしてくれる。

	はい	ふつう	いいえ	評価点	今年度 7月
1年	9	6	1	84	96
2年	22	1	0	99	98
3年	21	2	0	98	96



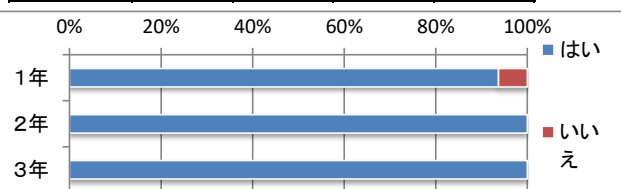
5 先生は、心のことや約束・きまりのことを教えてくれる

	はい	ふつう	いいえ	評価点	今年度 7月
1年	13	3	0	95	99
2年	22	1	0	99	99
3年	22	1	0	99	99



6 あなたには、好きな友達がいる

	はい	いいえ	評価点	今年度 7月
1年	15	1	98	100
2年	23	0	100	99
3年	23	0	100	100



分析

・低学年では、友達との関係や先生とのやりとりに安心感をもって学校生活を送っている様子が見られる。特に2・3年生はどの項目も安定して高い評価となっている。一方で、一年生は学習面や「ほめられている実感」に少し揺れがあり、学校生活に慣れていく途中であることがうかがえる。全体として、温かい人間関係を土台に、前向きに学校生活に取り組む姿が確認できる。

・高学年は、友達との関係や先生との関わりに大きな安心感をもって学校生活を送っていることが分かる。特に、先生が話を聞いてくれることや、分からないときに丁寧に教えてくれることについては、どの学年でも高い評価が見られる。一方で、「学校は楽しい」「勉強は分かりやすい」といった項目では、学年が上がるにつれて評価がやや下がる傾向が見られる。学習内容の難しさが増したり、進学を意識し始めたりする時期であることが影響していると考えられる。